

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 毎月最終例会 18:00
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 和田正敏
 幹事 田部井良和
 会報・雑誌委員長 宮尾紘司

No. 14

ロータリー2000：活動は一堅実、信望、持続

ROTARY 2000：ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

1999～2000年度 RI会長 カルロ・ラビッツァ

きょうの例会

第825回 平成11年10月26日(火)

友愛の日

先週の記録

第824回 平成11年10月19日(火)

雨

◆“奉仕の理想”

◆出席報告

会員	70 (67) 名	出席	48名
出席率	71.64%		
前々回	10月5日	(修正出席率)	100%

◆ビジター紹介 3名

◆ゲスト紹介

名古屋名城RAC 会長 遠藤 賢彦君

◆ニコボックスは紙面の都合上、次回掲載と致します。

名城RAC 会長 遠藤賢彦君挨拶

今日はRAC会員の勧誘のお願いに伺いました。RACでは18才～30才の学生、社会人、家事手伝い等様々な職の人が活動しています。ご子息、ご令嬢で興味があります方がいらっしゃいましたら、是非ご入会下さいませよう、お願い致します。

伊豫田副幹事報告

1. ロータリー適用相場、現在1ドル115円が11月より105円となりますのでお知らせ致します。
2. 次回例会前、4時30分～5時30分に第4回ライラ実行委員会を開催しますので、担当の方はお忘れのないようご出席下さい。
3. 厚生年金会館の平地の駐車場が来年3月末まで工事の為、利用できなくなりますので、次回から立休駐車場(大型車は利用出来ません。)をご利用下さい。

和田会長挨拶

地区大会のホストクラブ・犬山ロータリークラブは、～新航海時代(ニューフロンティア)のロータリアンをめざして～をテーマに掲げました。シンボルマークは、空間を表す3個の球の変化、組み合わせは、「人

類愛」「生命」「未来」を表現し、地球市民として、時を越えて新たな時代に向かって挑戦していく姿となっており、さらに大きなリングで包み込み、「ロータリアンの輪」をイメージさせています。と説明がありました。R.I.会長プロフィールには、会長テーマの3つの“C”をもじったと考えられる～Captain Carlo's Crew～のイラストが書いてあり、R.I.会長代理、福井隆男氏のあいさつの中に、ラビッツァR. I.会長は、3つの“C”に加えて、2つの“C”を加えられました。～勇気ある改革・COURAGE CHANGE～です。と記載されています。

17日は、新世代活動紹介があり、青少年交換留学生の竹内裕子さん、ケティさん、米山奨学生のウディン君、IAC桜花学園高等学校の江場あすかさん、RACの幹事中山幸枝さんらが壇上にあがり、大きな拍手をうけており、我々のクラブが新世代活動によく参加していると感じました。

最後に伊原君、池森君、加藤(重)君、小林(俊)君に協力して頂き、舞台に大きな横断幕が掲げられ、地区ライラ委員長の中山君が来年のライラセミナーについて力強くお話されました。中山君のクローズアップの顔が舞台の両サイドのスクリーンに映し出され、千種を代表する顔! なかなかの「いいおとこ」でした。

年次地区大会報告

◆青山 敏郎 職業奉仕委員長

10月16日、名鉄犬山ホテルにて2760地区大会に参加して感じたことを申し上げます。大会は、12時45分にR.I.会長代理として野村ガバナーの点鐘で始まりその中でロータリーミーティング「21世紀を生きる」副題として「すべての人々との共生をめざして」に対し意見、提言が青少年から発表され中でも「障害新世代」として渡辺一昭氏が全身で提言した、我々身体障害者を社会がより一層受け入れてもらうことと働く場所の門戸を開いてほしいと不自由な身体で力強く意見を述べたことが強く印象に残り感動しました。

◆佐久間良治 社会奉仕委員長

国宝犬山城の麓、名鉄犬山ホテルにおいて地区大会

が開催され例年の如く式典が進み野村重彦ガバナーの挨拶に続いて福井隆男RI会長代理は会員増強委員会をなくし質的向上委員会の発足と規約改革の勇氣そしてクラブとして最低限を守り会員増強につとめて欲しいと語っておられました。

第2部は“21世紀を生きる全ての人々との共生をめざして”色々の立場の新世代に語ってもらいました。

1. 障害者は動きがにぶいので他人の力が必要であり、自分の能力を発揮する様な助力をして欲しい。
2. 人の為に何かをしたり、そして自分自身を知る事に於いて高齢者を大切に
3. 人権を大切に高齢者、障害者と一緒に暮らしている社会を
4. 勇気ある助け合いをしボランティアは共に喜ぶ心のつながりを
5. 幼児の虐待など何も抵抗できない子供をいじめる大人達の心の乏しさ、そうなる前に心の豊かさを
6. 環境問題、教育問題、そして道徳

以上の提案を聞き当クラブ来春のライラセミナーに大変参考になり意義深いものでした。

◆伊原 正躬君

何しろ初めての参加であり、戸惑うことばかりでした。大会の1日目は各委員会と「ロータリー新世代サミット」なので、大会2日目に参加することとしました。

当日朝、遅刻しないよう幾分早めに家を出て犬山の会場に向かいました。会場にはすでに大勢のロータリアンが集い、受付を済ませたあと三々五々と千種のメンバーにお目にかかり、私は同じ新入会員の小林さんと一緒することとしました。開会時刻となり、先ずしくじったのは会場を間違え、メイン会場の隣の放映ホールに入ってしまったことです。ここで私共はスクリーンが映し出すメイン会場の様子を見ることとなりました。出席クラブの紹介につづき、野村ガバナー、福井RI会長代理の挨拶では、国際ロータリー会長テーマ「活動は一堅実、信望、持続」が強調されました。

午後の部で行われた百数十名にのぼる財団奨学生、交換留学生の紹介を見てロータリー活動の幅の広さが良く分かりました。その中には交換学生としてケティ・ズロームさんもいました。そして、中山ライラ委員長より千種クラブがホストとなる来年3月のライラセミナーの紹介があり、加藤さんと池森さんと小林さんが横断幕を持って壇上に上がりました。また、ガバナー表彰で、千種クラブは銀賞を受けました。

その後「世界から見た日本人」と題した女優岸恵子さんの記念講演を聞きましたが、私は話の中味より真っ赤なスーツを身にまとい格好のよい足を組んで話す彼女の姿に見とれていました。講演も終わり閉会に当たって、会場の人々が全員立ち上がりて手をつなぎ歌ったロータリー・ソングが、初めてこの大会に参加した私にとって大変印象深いものでありました。

◆池森 由幸君

地区大会に、今回初めて家内と参加しました。会場のあちらこちらで知人と出会い、「ああ、この方もロータリアンだったのか」とロータリーの輪の大きさに感銘を受けました。議事は順調にこなされ、新世代活動の紹介では若い人々に対してのロータリーの役割もあらためて認識できました。今回の地区大会では愛知県、犬山市、扶桑町に対して、障害者福祉資金として金員が寄贈されましたが、それに対して、犬山市長石田氏が「今、ロータリーの奉仕の精神は、NPO、NGOという形で新しい時代背景を負って再登場してきた感があります。ノン・プロフィット、利益を求めない。ノン・ガバメント、政府をあてにしない。この精神こそ、ロータリーの精神そのものであると思います。ロータリーの精神は時代を超えた人類の普遍の価値観であるということを再認識します。」とご挨拶されたのが印象的でした。今回の記念講演講師であった岸恵子さんは、ロータリアンの平均年齢世代のマドンナ的存在でしたので、会場は超満員になりました。「世界から見た日本人」と題された講演の後での質疑応答では、大人に対しての辛口のご意見が飛び出しましたが、これも出席者の共感と呼んでなかなか盛況な大会でありました。

※この後、ビジターとして例会にご出席されていた和合RC石田秀翠君から一言、来年度の地区大会のホストクラブとして着々と準備中です、とご挨拶をいただきました。

例会変更のお知らせ

名古屋名北RC	10/27(木)、ガバナー公式訪問の為、10/26(水)名古屋ガーデンパレスにて
名古屋東南RC	10/28(木)、秋の家族会の為10/24(日)
名古屋西南RC	10/28(木)、七福醸造味噌南工場へ職場例会の為
名古屋東山RC	10/28(木)、親睦例会の為、オテル・ラブラージュにて18時～
名古屋みなとRC	10/29(金)、職業奉仕月間特別例会の為、10/28(木)
名古屋東RC	11/1(月)、昭和RCとの合同ガバナー公式訪問の為、東急ホテルにて
名古屋空港RC	11/8(月)、東尾張分区合同ゴルフ大会の為、花の木ゴルフクラブにて
名古屋錦RC	11/9(火)、夜間例会の為
名古屋名東RC	11/9(火)、夜間例会の為、18時～
名古屋名北RC	11/10(水)、名城RACとの合同例会の為
名古屋和合RC	11/10(水)、もみじ例会の為、八事八勝館にて18時～

◆次回例会 (11月2日)

講演 “出雲の阿国とはいかなる女性だったか”

御園座 経理部長 渡辺 久男氏
(紹介 成田君)